

当院における新型コロナウイルス感染症の発生について  
(第2報：最終報)

2021年11月1日に当院入院患者1名の新型コロナウイルス検査（核酸増幅検査）陽性が確認されました件でのその後の経緯です。

当患者につきましては、適切な治療を受けていただくため当日に新型コロナウイルス対応病院に転院しましたところ、転院先でのPCR検査では陰性と判明いたしました。当院では当該病棟の職員及び入院患者のスクリーニング検査を実施しましたが、全員が陰性でした。また、新型コロナウイルス感染を疑うような症状は発生していません。

当患者は偽陽性であった可能性が高く、更に職員はワクチン接種が完了していることから、保健所の助言をもとに、11月8日で感染拡大防止態勢を終了いたしました。

皆様には大変ご心配をおかけし申し訳ありませんでした。今後も感染防止対策に職員一体となって取り組んでまいりますので、宜しくお願いいたします。

2021年11月9日  
新横浜リハビリテーション病院  
院長 久代裕史